

みんなで一緒に星を見よう

～天文教育普及賞受賞記念出張プラネタリウム～

★ 日にち 2025年3月19日(水)

★ 場所 ユードムアリーナ
(水戸M-Spo内 茨城県水戸市南町3丁目6)

★ スケジュール

①★11:00 ②☆11:50 ③☆12:10

④☆12:30 ⑤★13:00 ⑥★14:00

投影時間 ★は約30分のフルバージョン
☆は約15分のショートバージョン

各回の5分前には会場にお越しください。

定員 各回30名程度

観覧無料

当日、空きがあればご覧いただけますが、事前予約をおすすめいたします。

事前予約フォームのQRはこちらから→→

<https://forms.gle/uZgWt6WcaNJlpUPW9>

バギーや車いすに乗ったままでも、マットの上にゴロンと寝ころぶ形でも、声や感情を出しても、オツケーなプラネタリウムです。
心配なことがあれば、事前にご相談ください。

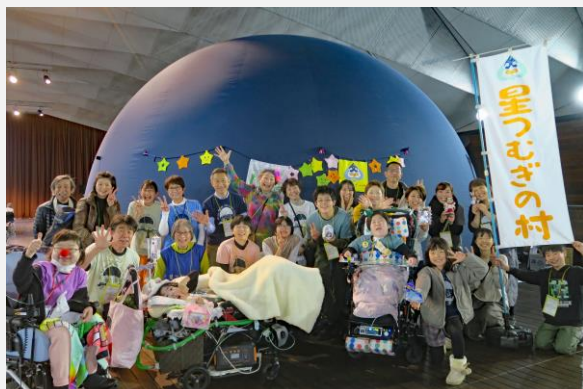


主催：一般社団法人 星つむぎの村

お問い合わせ：星つむぎの村(担当：跡部・高橋)

TEL:0551-88-9027

MAIL:info@hoshitsumugi.org



「星を介して人と人をつなぎ、ともに幸せを作ろう」をミッションに、プラネタリウム、星空観望会、星や宇宙に関するワークショップ、星の寺子屋（インクルーシブな学び場）などを展開しています。
誰もが安心して満天の星に会える宿泊コテージ「星つむぐ家」も運営しています。



同じ星空の下、私たち一人ひとは、みんな違って自分らしく星のように輝く存在。でも、大きな宇宙から見れば、みんな一緒。あらゆる境界線を越えて、共に生きる小さな社会をつくろう。
そんな願いを持つ人たちの集まりが「星つむぎの村」です。



出張プラネタリウムでは、病院や学校、イベントなど、日本全国のあらゆる場所に星空を届けています。
これまでに20万人以上の方々と一緒に星を見上げてきました。

今回は天文教育普及賞の受賞記念として、水戸の皆さんに星空をお届けします。

2024年度天文教育普及賞 受賞

この度、一般社団法人 星つむぎの村の活動が、「インクルーシブな社会を目指す天文教育普及活動」として、2024年度天文教育普及賞を受賞しました。



授賞理由の一部を抜粋します。

「……このような星つむぎの村の活動は、**ありがたい未来社会をみんなで作り上げてゆく社会運動のひとつ**であると言える。

国際天文学連合 (IAU) が2018年に策定した「戦略計画2020-2030」の5つの目標の中の3つは、「天文学のインクルーシブな発展を促進する」、「市民の天文学への関わりを促進する」、「学校教育レベルで天文学の利用を推進する」である。

星つむぎの村の活動はIAUのこの目指す方向とも合致し、天文教育普及の新しいあり方、天文学と社会の関係の新しいあり方を示す先進例といえる。

よって、星つむぎの村に2024年度日本天文学会天文教育普及賞を授与する。」

日本天文学会 天文教育普及賞

日本天文学会は、日本の天文学研究者を中心として、天文学の進歩および普及を目的とする公益社団法人です。

天文学の振興と普及のため、年会の開催や欧文研究報告 (PASJ) の発行、天文月報の発行などの事業を行っています。天文教育普及賞は、天文学の教育や普及活動を称賛し奨励するために設けられました。